

自動血球計数装置

# Pentra XL 80 ●



# Pentra XL80

Delivering the performance you need  
from a hematology analyzer



## 必要な性能を全てこの一台に集約

- ❖ 約80検体/時間の処理速度
- ❖ 多検体処理に適したオートローダー付き
- ❖ CBCモード 13項目、DIFFモード 27項目を測定
- ❖ わずかな検体吸引量：CBCモード 35 $\mu$ l、DIFFモード 53 $\mu$ l
- ❖ 希釈倍率を選択可能なCDR (Customized Dilution Ratio: 自動希釈) 機能搭載
- ❖ 自動再測定可能
- ❖ バリデーション機能を搭載
- ❖ ランダムアクセスによる通信が可能
- ❖ 前回値比較 (デルタチェック) による業務の効率化
- ❖ 緊急検体はオープンチューブ、クローズドチューブともにマニュアル測定可能



## タッチパネルから 必要な情報にダイレクトアクセス

### 必要な情報に装置本体の画面からアクセス (1)

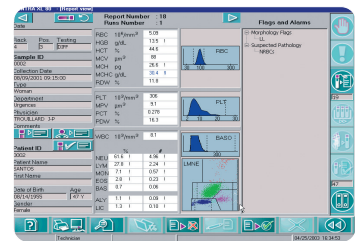
- ❖ 患者ID、氏名、生年月日、年齢、性別などの患者情報
- ❖ 検体ID、採血日、血液タイプ、診療科担当医などの検体情報
- ❖ 測定モード (CBC/DIFF)
- ❖ 希釈倍率 (CDRモード時)
- ❖ 測定結果：数値データ、ヒストグラム、マトリックス、フラグ/アラーム

### 採血管の位置を分かりやすく表示 (2)

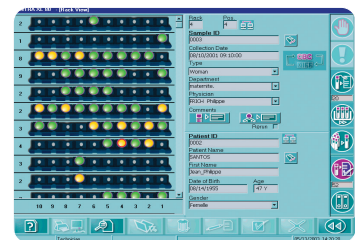
- ❖ 採血管のラック上の位置 (ラックNo.、位置)、測定モード (CBC/DIFF) を画面上に表示
- ❖ 採血管の追跡が容易で、測定後に必要な検体を選ぶときに便利

### リアルタイムに状態を表示 (3)

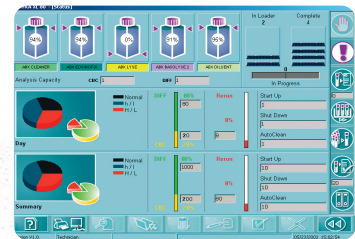
- ❖ 試薬残量、測定の進捗状況、フラグ率などをリアルタイムに表示



(1)



(2)



(3)



## ユーザーに配慮した操作性

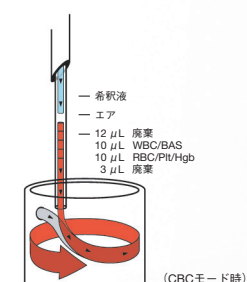
- ❖ タッチパネルによる簡単操作
- ❖ フレキシブルなネットワーク性。単方向、双方向通信に対応可能
- ❖ 内部、外部バーコードリーダを標準搭載
- ❖ データ処理用PC内蔵の省スペース設計
- ❖ コンプレッサを使わない、静かな動作
- ❖ 試薬はわずか5種類のみ。そのうち4試薬を装置に内蔵するため、省スペース
- ❖ 少ないデイリーメンテナンス

# 高度な技術で 信頼のデータを提供

MDSS、DHSSによる正確な測定：

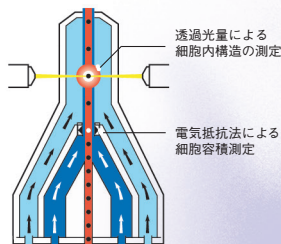
## MDSS (Multi Distribution Sampling System) :

サンプリングノズルから吸引された検体は、それぞれのチャンバーに一定量分注されます。分注された検体は、渦巻き状の試薬の流れに投入されます。これにより、試薬と検体を均質に攪拌します。

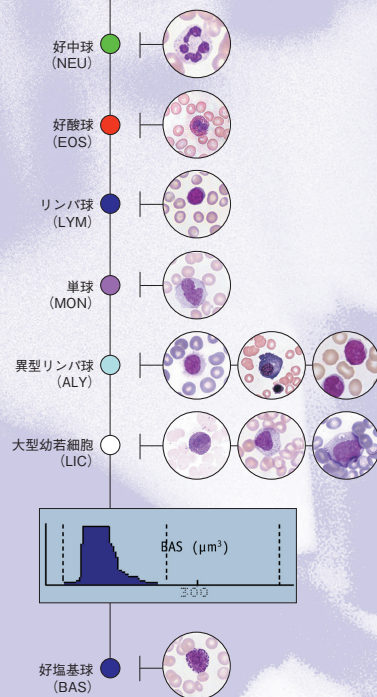
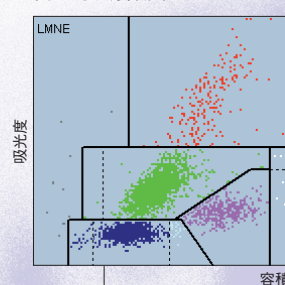


## DHSS (Double Hydrodynamic Sequential System) :

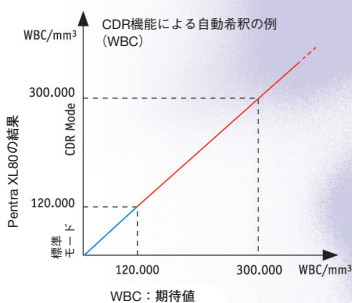
DHSSはフローセル内で、細胞容積と細胞の内部構造を測定する、再現性に優れた独自の技術です。まず容積情報を得るために、白血球を自然な状態で固定します。続いて電気抵抗法により、容積を測定し、その後、血球が光軸部を通過する際の透過光量から血球の内部構造を分析します。容積測定と透過光量の測定に200μ秒の時間差を与えることで細胞と気泡などの区別ができ、正確な白血球分類が得られます。このようにして得られた各細胞についての情報を、縦軸に内部情報（透過光量）、横軸に容積情報としてプロットし、見やすい二次元のマトリックスを完成します。



白血球5分類図



## CDR (Customized Dilution Ratio: 自動希釈) 機能：



測定範囲を超えた高濃度の検体の場合、自動的に希釈して再検査し、直線性範囲を拡大させます。この希釈倍率は任意に選択が可能です。



## トレーサビリティを重視した データマネジメントシステムを本体内に搭載。

### 装置本体に10,000検体分の結果を記憶 (1)

- … 測定結果のほか、患者情報、各種グラフ・マトリックス・ヒストグラム、フラグ、希釈倍率 (CDRモード\*時)、コメントをレポート
- … 測定結果を状態に応じて、確認済み、確認待ち、鏡検待ちに分けて表示

\*CDRモード: Customized Dilution Ratio (自動希釈モード)

### 精度管理 (2)

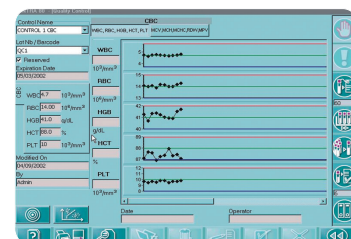
- … バーコードでコントロール血液の濃度を自動識別
- … コントロール血液の測定結果は表とL.J.グラフで表示
- … XB管理は60ファイルまでグラフ化 (各ファイル20検体)

### 各種履歴管理 (3)

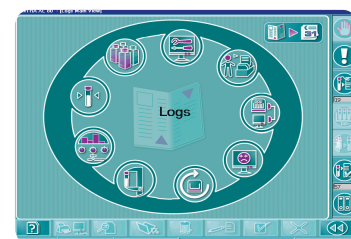
- … 校正、コントロール血液の測定、設定、試薬交換、メンテナンス、データ処理、通信、エラー、ブランク測定、測定結果など各種履歴管理が可能



(1)



(2)



(3)



## 測定結果の適正な管理

### 内蔵のバリデーショステーションによる測定結果の適切な確認

- … 検査室の運用に合わせて自動バリデーショも設定可能
- … それにより検査業務を異常検体に集中させることができる
- … 確実なフォローアップのために、前回値比較 (デルタチェック) の条件を設定できる

### 測定結果の適正な管理

- … 結果を装置内の条件に照合し、自動的に再測定が可能
- … また測定結果が直線性の範囲を越えた場合、自動的に希釈を行って再測定が可能
- … この条件は、デルタチェック、アラーム、基準範囲などで設定可能

### 二重類の方法による正確な検体管理

- … 検体を正確に認識するために、内部・外部バーコードリーダで検体IDを管理できる
- … ラックの番号、ラック上の位置でも採血管を管理できる

自動血球計数装置

# Pentra XL 80



販売名	自動血球計数装置 Pentra XL 80
形式名	LC-5601J
サンプリング方式	サンプラー測定（ラック容量：採血管10本、ラックローダーセット容量：ラック10個） マニュアル測定
測定項目	CBCモード（13項目） WBC、RBC、Hgb、Hct、MCV、MCH、MCHC、RDW-CV、RDW-SD、PLT、PDW、MPV、Pct DIFFモード（27項目） WBC、LYM%、LYM#、MON%、MON#、NEU%、NEU#、EOS%、EOS#、BAS%、BAS#、ALY%、ALY#、 LIC%、LIC#、RBC、Hgb、Hct、MCV、MCH、MCHC、RDW-CV、RDW-SD、PLT、PDW、MPV、Pct
検体量	CBCモード：35 $\mu$ l DIFFモード：53 $\mu$ l
処理速度	約80検体/時間
測定原理	電気抵抗法： WBC、RBC、PLT、BAS%、BAS# 吸光度法（ノンシアン）： Hgb 電気抵抗法および光透過法： LYM%、LYM#、MON%、MON#、NEU%、NEU#、EOS%、EOS#、 ALY%、ALY#、LIC%、LIC# 測定データからの演算： Hct、MCV、MCH、MCHC、RDW-CV、RDW-SD、PDW、MPV、Pct
試薬	希釈液（ディルエント）、溶血剤（ライズバイオ）、溶血剤（バソライズII）、 洗浄液（ミノザイム5D）、染色液（エオジノフィックスII）、即効洗浄液（ミノクリア）
データ記憶量	10,000検体分（数値結果、ヒストグラムおよびマトリックス）
入出力	バーコードリーダー、タッチスクリーン、キーボード、マウス プリンタ、RS-232C、Ethernet™、USBコネクタ
電撃に対する保護の形式	クラス I 機器
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	230VA以下
寸法	820×570×540mm（W×D×H）
質量	（本体）約55kg
標準付属品	プリンタ、バーコードリーダー、キーボード、マウス



HORIBAグループでは、品質ISO9001・環境ISO14001・労働安全衛生ISO45001を統合したマネジメントシステム（IMS）を運用しています。さらに事業継続マネジメントISO22301（現場製作所医用事業、現場工ステック取得）を加え、有事の際にも安定した製品・サービスを提供できるシステムに進化しました。



正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。

- このカタログの記載内容については、改良のために仕様・外觀等、予告なく変更することがあります。●このカタログの製品詳細については別途ご相談ください。
- このカタログと実際の商品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合もあります。●このカタログに記載されている内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- このカタログに記載されている製品は日本国内仕様です。海外仕様については別途ご相談ください。●このカタログで使用されている製品画面は、はめ込み合成です。
- このカタログに記載されている各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

## 株式会社堀場製作所

〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2番地 075-313-8121  
http://www.horiba.co.jp

医用事業本部 営業部 TEL 075-313-5736 FAX 075-315-9525

北海道 011-207-1800 〒060-0051 札幌市中央区南一条東一丁目3番地（パークイースト札幌6F）  
東北 022-776-8251 〒981-3133 仙台市泉区泉中央四丁目21番地8号  
栃木 028-634-7051 〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷一丁目9番15号（フローラビル1F）  
東京 03-6206-4719 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町二丁目6番（神田淡路町二丁目ビル）  
横浜 045-478-7017 〒222-0033 横浜市港北区新横浜二丁目3番19号（新横浜ミネタビル1F）  
名古屋 052-433-3450 〒451-0051 名古屋市西区則武新町三丁目1番17号（BIZrium名古屋4F）  
大阪 06-6390-8011 〒532-0011 大阪市淀川区西中島七丁目4番17号（新大阪上野東洋ビル4F）  
四国 087-867-4800 〒760-0078 香川県高松市今里町9番9号  
広島 082-288-4433 〒735-0005 広島県安芸郡府中町宮の町二丁目5番27号（古田ビル1F）  
九州 092-292-3593 〒812-0025 福岡市博多区店屋町8番30号（博多フコク生命ビル1F）

技術的なお問合せ・保守・点検・修理のご用命は

テクニカルコールセンター

フリーダイヤル **0120-889-742**

受付時間/9:00~17:30【祝祭日を除く月曜日~金曜日】  
※携帯電話・PHSからでもご利用可能です。  
※一部のIP電話からご利用できない場合がございます。

カタログNo. HRA-1759C

Printed in Japan 2110SK52